

浜松版アーツカウンシルPRセミナーについて

1. 目的

平成30年4月の浜松版アーツカウンシル発足に先立ち、全国の著名な草の根アートプロジェクトの事例発表を通して、市民の創造都的活動を支える地方版アーツカウンシルの必要性と役割について考察する。

2. 広報

(1) チラシの配架及び送付

- ・区役所や各協働センター等49施設、市内図書館24館、浜松市文化振興財団に配架依頼
- ・平成30年度みんなのはままつ創造プロジェクト事業採択の2次審査会場にて配架
- ・静岡県を通して、県内文化ホールや博物館等施設、文化・観光担当部局等に配架依頼

(2) ウェブサイトに掲載

- ・浜松市創造都市推進会議のホームページ及びFacebook
- ・浜松市ホームページ内の報道発表
- ・創造都市ネットワーク日本（CCNJ）の浜松市ページ

(3) 地域アーツカウンシルに関するネットワークミーティングに参加している団体に周知

- ・アーツカウンシル新潟、(公財) 仙台市市民文化事業団、(公財) 高知県文化財団 など

3. 当日の参加者数

100人以上

4. 参加者の感想（アンケートより）

- ・地域とアート、今まで関わったことがなかったけれども興味を持っていたのでお話が聞けてよかった。
- ・様々な事例、そして現場の生き活きとした、切実な声をきけて良かった。
- ・Kidsスペースが会場内にあるのは、重要だと思う。こどももしょうがいのある人も一緒に参加できるし、場のふんいきがなごやかになる。司会もぎっくばらんでよかった。

5. 当日の様子



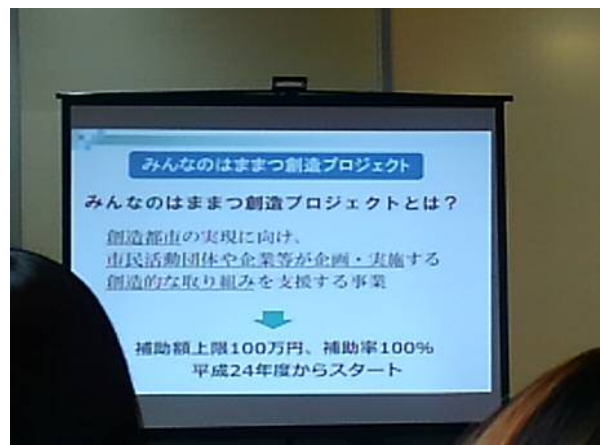
事例発表：ENVISI（宮城県）



事例発表：ハートアートリンク（岡山県）



浜松市の取り組み紹介①



浜松市の取り組み紹介②



シンポジウム①



シンポジウム②